



# NEWS RELEASE

かがやく“笑顔”的ために  
森永乳業株式会社  
〒105-7122 東京都港区東新橋1-5-2

2024年9月

森永乳業の育児ニュース『エンゼル110番レポート94号』

## 「おすすめしたい“推し”育児グッズ」

森永乳業は、育児における実態や意見などをまとめたレポートを、1993年4月から「エンゼル110番レポート」として発行しています。この「エンゼル110番レポート」は、育児相談窓口「エンゼル110番」にご相談いただいた方から聞き取り調査をおこない、その内容を傾向としてまとめたものです。

エンゼル110番は1975年5月に開設し、2024年5月で49年を迎えました。今までにお受けした相談件数は2022年8月に100万件を超えました。相談者は主にママですが、パパやおじいちゃん、おばあちゃんにも広くご利用いただいています。

エンゼル110番が開設された頃に比べて、便利な育児グッズが増えました。その一方で、何をどう選んだらよいのか迷うことも多いようです。今回は、現在子育て中の皆さんから、取り入れてよかったですと思うグッズや家電、育児をする上で気持ちに余裕ができるようになったツールなど、おすすめの育児グッズをあげもらいました。

### 【主な統計結果】

- 60人中59人と、ほとんどの人におすすめしたい育児グッズがある。
- インターネットで検索、評価を調べて購入するママが多い。
- グッズ購入のきっかけは第2子の誕生、ワンオペでの入浴、泣き止まないなど必要に迫られて。

### ◇エンゼル110番 電話相談運営概要◇

相談対象	妊娠中～小学校就学前まで
相談員数	13名(管理栄養士、幼稚園教諭、保育士など)
ウェブサイト	<a href="http://www.angel110.jp/">http://www.angel110.jp/</a>

エンゼル110番ウェブサイト <http://www.angel110.jp/>

## エンゼル 110 番レポート VOL.94

### 今回のテーマ 「誰かにおすすめしたい育児グッズ」

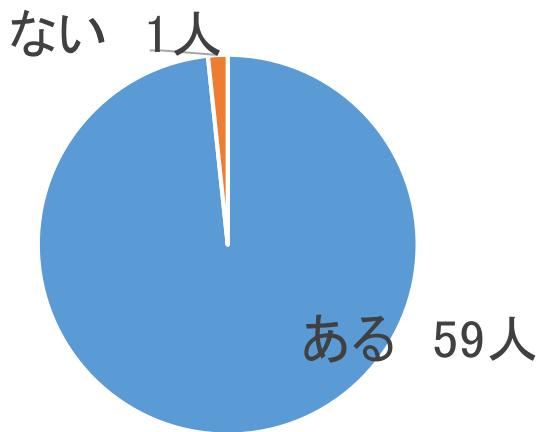
Q1.「買ってよかった」「使ってよかった」などのおすすめしたい育児グッズはありますか？

または子育てが楽になるように購入したもの(家電など)はありますか？

**おすすめの育児グッズがある人は 60 人中 59 人。ほとんどの方が誰かにおすすめしたいグッズがある**

「ある」が 60 人中 59 人と、ほとんどの方がおすすめしたいグッズがあるという結果になりました(図1)。また、複数のおすすめがある方も多く、おすすめの育児グッズは 96 件あがりました。(詳細は Q3 へ)

図1)誰かにおすすめしたい育児グッズがある(N=60人)



Q2. 購入のきっかけは何ですか？

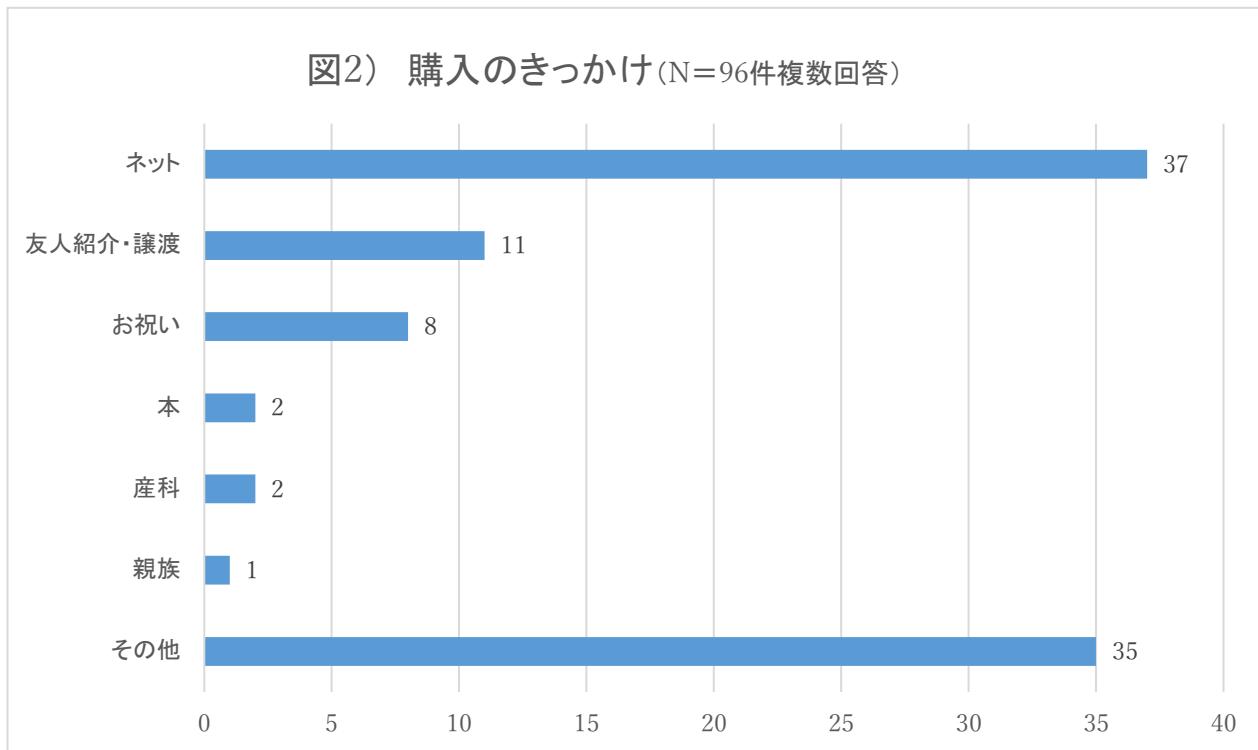
**購入のきっかけはインターネットでの検索がトップ**

育児をする中で「こんなものがあるとよいな」と感じて、インターネットで探しました」との声が 35 件と最も多く上がりました。「もともと検索が好き。SNS の中に評価の高いグッズがあったので購入してみたら、本当に便利でした」「ほかのものを探していくと、広告が出て購入してみました」などの声がありました。自由に買い物へ出かけづらい状況のママたちにとって、ネットショッピングは当たり前の買い物スタイルになっているようです。購入する際には、ネットショッピングのサイトで口コミを確認したり評価を参考にしたりして、慎重にグッズ探しをしている様子がうかがえます。

ママ友や友人からの口コミでは「リアルに使った人からのおすすめなので安心して購入できた」「プレゼントや出産祝いでもらって重宝している」などの回答もありました。

その他には「第2子が誕生して、上の子を待たせることが多くなった」「寝つきが悪い」「ママが体調を崩してしまったので」など必要に迫られて購入してみた、などの声もありました。(図2)

(件)



#### <ホットボイス>

- ・バウンサーを姉が持っていた。「適度な揺れがあるちと落ち着くので家事ができるよ」とアドバイスをもらった。(7カ月)
- ・3カ月頃、何をしても泣き止まなかつたので、ハイ&ローチェアを買った。(7カ月)
- ・寝るときに、抱っこからベッドにおろすと泣いて起きてしまった。おくるみよりも抱っこ布団の方が寝てくれるようになった。(11カ月)
- ・おもちゃは何を選べばよいか迷っていた。SNSでおもちゃのサブスクがあることを知った。(1歳2カ月)
- ・子どもが食事中にすぐ立ってしまい、座っていられなかった。知人からすすめられた子ども用チェアを購入したら、座って食べられるようになった。(1歳2カ月)
- ・水筒が欲しくてサイトで探していたら、「倒してもこぼれないコップ」の広告が出てきた。口コミや使った感想のブログを探して購入を決めた。(2歳7カ月)
- ・出産した産院がシャワー浴を勧めていて、リーフレットに載っていた入浴用のベビーチェアを探した。(2歳9カ月)
- ・子どもが動くため踏みそうになった。ベビーフェンスで囲つておけると安全と思い、ネットで探した。(2歳9カ月)

### Q3.具体的な購入品、使ってみての感想

#### 座らせておくための、バウンサーやハイ&ローチェアが24件でおすすめグッズのトップ

生活周りのグッズでは、バウンサーをおすすめする声が15件と多く、その他ハイ&ローチェア、チエアーベルトなどが9件になり、座らせておくためのグッズがトップとなります。小さなお子さまを安全に待たせて座っておくために試行錯誤されている様子がうかがえます。

##### ●バウンサー

「抱いていないと眠らない」「寝かしつけが大変」「揺らしていないと泣いてしまう」などの悩みから購入したとの声が多く聞かれました。また、ミルクの調乳をしている間やちょっとした家事の間などに利用している様子が見られました。ママが一人で複数のお子さまを入浴させる際にも、脱衣所で少し座らせておくのに便利なようです。

##### ●抱っこ紐

種類が多く、使い方のバリエーションも豊富なため、口コミや動画などで確認したり、ママ友からのアドバイスをもらったりと、慎重に選んでいる様子がうかがえました。少し成長したお子さん用にヒップシートも移動の際に便利のようです。

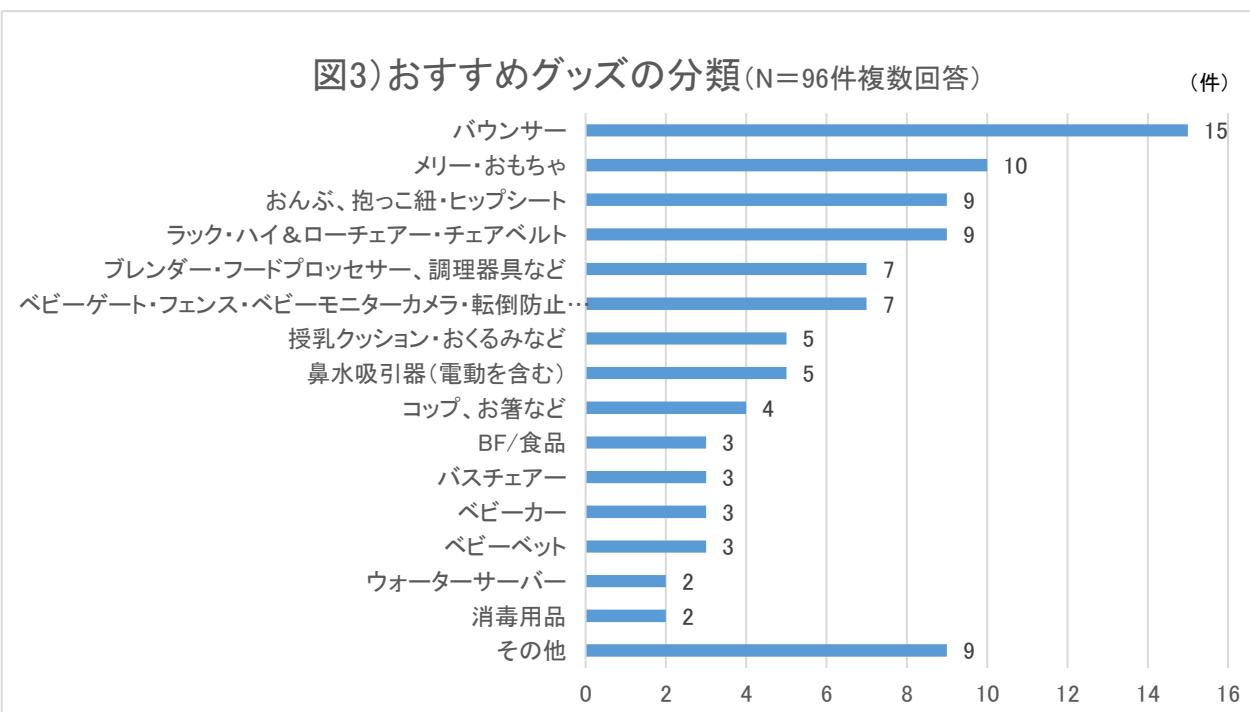
##### ●鼻水吸引機

お子さまが成長して保育園に通うようになるとおすすめなのが鼻水吸引器で、5件ありました。「自宅で対応できるので、混んでいる病院に行かなくて済む」「風邪などの症状の悪化を防ぐことができた」などの声が寄せられました。電動、手動と多様なラインナップがあるようですが、動画サイトなどで使い方を検索して検討したという声が聞かれました。

##### ●調理用器具

食生活では授乳期から離乳食作りの始まる時期、幼児食への移行期とお子さまの成長に合わせて必要な調理器具が変化していく様子がうかがえます。ミルク作りに特化した調乳用のポットから、離乳食のすりつぶしや細かく刻むことのできるブレンダーやフードプロセッサーへとおすすめグッズも変わっていきました。その中でお子さまが大きくなつても料理に使えるブレンダーなど人気があるようです。

図3)おすすめグッズの分類(N=96件複数回答)



## 〈ホットボイス〉

- ・SNS で赤ちゃんを抱っこしてゆらゆら揺れているのを見て、最初はソファで抱っこしていたのをバランスボールにしてみた。新生児期から低月齢の間、大活躍。今は椅子として活躍している。(6 カ月)
- ・寝るのが苦手で、抱っこで揺られているのが好きだったのでバウンサーを購入。ワンオペで目を離すときや入浴時にベルトで固定して安全を確保できるので便利。(6 カ月)
- ・料理が好きで、以前から気になっていたブレンダーを離乳食が始まるのを機に購入。アタッチメントを変えれば、離乳食の時期が過ぎても使える。離乳食も時短で作れる。(7 カ月)
- ・見守りカメラを購入。きっかけは、離れた部屋で赤ちゃんが寝ている間にうつぶせ寝になつてないか気になって頻繁に様子を見に行っていたが、その際の大人の足音やドアの音などで起きてしまうことが度々あったので、離れたところから見守れる方法はないかと探した。実際に使っている動画を参考に商品を選び、使い方も確認した。(10 カ月)
- ・自分で持っていた抱っこひもは一人では使いづらかったので、後輩に相談したところ貸してもらったものが使いやすく購入の決め手になった。(10 カ月)
- ・貯めたポイントをお掃除ロボットと交換した。「掃除機をかけなくっちゃ！」というストレスがなくなった。外出中にお掃除してくれるのが楽。(10 カ月、4 歳)
- ・チャイルドシートに座っている子どもの様子を確認するために、車の後部座席にベビーミラーを付けている。動画で使い方を知り、購入。役に立っている。(1 歳 3 カ月)
- ・動画サイトで鼻水は早めに治すことで中耳炎などになりにくくなると言っていたのを見て、鼻水吸い器を買った。(1 歳 3 カ月)
- ・離乳食を自分で食べたがるが汚されるのが嫌。子どもがこぼしても飛ばしても気にならないグッズはないか探して、ロングエプロンを見つけた。テーブルクロスのようにエプロンの裾を広げて食べることができるので、服も汚れづらくこぼしても気にならなくなつた。(1 歳 2 カ月)
- ・ママに腰痛があり、抱っこは腰に負担が大きかった。他の人が使っているのを見て、軽くてよさそうだと思いヒップシートをネットで購入。抱っこ紐より楽だった。片手が空くので便利。いまだに使っている。(4 歳 10 カ月)

## まとめ

- 今回のアンケートを通して、より便利で使いやすく、効率よく自分に合ったものを探しているママたちの姿が見えてきました。インターネットを活用して情報を集め、商品を比較して、自分に合ったものを見つける。使い方も動画などで確認して納得した上で購入するなど、インターネットこそいまどきの子育てに必要不可欠なのかもしれません。
- 育児グッズには、お子さまの月齢が小さいほど「その時しか使わないもの」が多くあります。ただ、それがあれば少しでも時短になる、ワンオペの強い味方、そんな声も多く聞かれました。例えば、一人で赤ちゃんと上の子を一緒にお風呂に入れるときの手助けに、ベビーバスチェアやバウンサーなどが活躍しているようです。
- 見守りカメラなど高額なグッズは「自治体からは子育て支援券をもらって、思い切って購入した」との声も聞かれました。お祝いの品を大きくなつてからのおもちゃにしてもらったなど、将来を考えてのお話もありました。出産のお祝いというと、小さい赤ちゃんのものと思いがちですが、少し大きくなつてから使うものもよいのかもしれません。

●フードプロセッサー、ブレンダーなどの調理器具の中には、お子さまの年齢に関係なく家電として長く重宝しているとの意見もあり、簡易的なものではなく長く使えるものを選ぶという傾向もあるようです。

●回答の中で、「おもちゃのサブスク」もあがりましたが、育児グッズ選びにも新しい形の生活スタイルが、広がっているようです。

#### 調査の概要

- 対象 : 「エンゼル 110 番」に電話をいただいたママ 60 人
- 調査方法 : 電話による聞き取り調査
- 調査期間 : 2024 年 3 月 13 日～6 月 28 日
- 対象者の属性 : 母親の年齢 20 代…19、30 代…27 人、40 代…10 人、不明…4 人  
子どもの年齢 6 カ月未満…3 人、1 歳未満…49 人、1～2 歳…37 人、3 歳以上…25 人

#### エンゼル 110 番レポートのバックナンバー

1993 年 4 月	第 1 号『離乳食』
1993 年 7 月	第 2 号『初めての泊りかけ旅行』
1993 年 10 月	第 3 号『胎教』
1994 年 1 月	第 4 号『お年玉』
1994 年 5 月	第 5 号『夫の育児参加と妻の満足度』
1994 年 8 月	第 6 号『妊娠中の食事について』
1994 年 11 月	第 7 号『育児雑誌を読みますか』
1995 年 2 月	第 8 号『早期教育は必要ですか』
1995 年 5 月	第 9 号『赤ちゃんのアレルギー、気になりますか』
1995 年 8 月	第 10 号『どんな出産をしましたか』
1995 年 10 月	開設 20 周年記念冊子『60 万件の電話相談から』
1996 年 11 月	第 11 号『子育て費用をどう考えますか』
1996 年 2 月	第 12 号『子どものことを夫婦で話し合っていますか』
1996 年 10 月	第 13 号『赤ちゃんをだっこした経験ありましたか』
1996 年 12 月	第 14 号『理想の父親像と母親像』
1997 年 4 月	第 15 号『子育て中のお母さんの自由時間』
1997 年 6 月	第 16 号『子どもを預けたことはありますか』
1997 年 9 月	第 17 号『子育て中のストレス解消法』
1997 年 12 月	第 18 号『かかりつけのお医者選び』

1998年4月	第19号『“格好いいお母さん”が当たり前?』
1998年6月	第20号『35歳からの子育て』
1998年9月	第21号『これからはママもパソコンを使います』
1998年12月	第22号『35歳からの子育て パートⅡ』
1999年3月	第23号『実家とどうつきあっていますか?』
1999年6月	第24号『子どものアレルギーについて』
1999年9月	第25号『子ども連れのお母さんが見た街作り』
1999年12月	第26号『子育てが楽しいと感じる時』
2000年3月	第27号『離乳食は得意ですか?』
2000年6月	第28号『子育て仲間はどこで見つけましたか?』
2000年9月	第29号『子連れて海外旅行に行きましたか?』
2000年10月	開設25周年記念冊子『医療関係者向アドバイスブック』
2000年12月	第30号『私たちのミレニアム・ベビー』
2001年3月	第31号『ママたちのIT革命』
2001年6月	第32号『子どもが生まれて夫婦関係が変わりましたか?』
2001年9月	第33号『妊娠してからの食生活の変化』
2001年12月	第34号『絵本の読み聞かせをしていますか?』
2002年3月	第35号『育児日記をつけていますか?』
2002年6月	第36号『ママたちの再就職事情』
2002年9月	第37号『テレビやビデオをどのように見せていますか?』
2003年1月	第38号『夫の育児参加と妻の満足度(その2)』
2003年4月	第39号『子育てにインターネットを活用していますか?』
2003年7月	第40号『子育てコストとママの生活満足度』
2003年12月	第41号『ママたちの育児スタート 一産後に望む支援サービス』
2004年4月	第42号『子育てママの喫煙・禁煙』
2004年9月	第43号『信頼できる育児の情報源とママたちの満足度』
2004年11月	第44号『ママたちの産院選びと立ち合い出産の実態』
2005年3月	第45号『妻の実家・夫の実家、どう付き合っていますか?』
2005年7月	第46号『赤ちゃんのアレルギー・気になりますか?』

2005年11月	第47号『赤ちゃんをだっこした経験ありましたか?』
2006年4月	第48号『子育てママの携帯電話活用法』
2006年7月	第49号『子ども連れで初めての泊りがけ旅行』
2006年11月	第50号『子どもは何人ほしい?』
2007年2月	第51号『子どもに習い事をさせますか?』
2007年8月	第52号『「3歳児神話」をしっていますか?』
2008年1月	第53号『子どもを預けたことがありますか?(その2)』
2008年4月	第54号『「お母さんになったな」と初めて感じたのは?』
2008年9月	第55号『結婚前の料理経験はどれくらいですか?』
2009年1月	第56号『ここが困った!子連れ外出事情』
2009年5月	第57号『不況に負けない!ママの明るい節約術』
2009年9月	第58号『孫育て』
2009年11月	第59号『ママ友とのつきあい、どうしていますか?』
2010年5月	第60号『夕食の献立どうやって考えていますか?』
2010年8月	第61号『子育て支援で、本当にしたいことは?』
2010年11月	第62号『パパはイクメンですか?』
2011年2月	第63号『35年で変わったこと、変わらなかつたこと』
2011年5月	第64号『育児日記をつけていますか?』
2011年9月	第65号『ママたちの節電対策』
2012年1月	第66号『今、大切にしたいもの』
2012年6月	第67号『育児で心配になったきっかけとその解決方法』
2012年11月	第68号『子育てママのお正月』
2013年3月	第69号『名づけ』
2014年4月	第70号『赤ちゃんを抱っこしたことはありましたか?』
2014年12月	第71号『母乳への意識』
2015年4月	第72号『現代のママ事情』
2015年7月	第73号『「食べない子」「食べすぎる子」のママの悩み』
2015年9月	第74号『子育てしやすい街の条件』
2015年11月	第75号『働くママの気持ちと職場の理解』

2016年6月	第76号『ママたちが活用しているアプリは?』
2017年1月	第77号『結婚前の料理経験はどのくらいですか?』
2017年7月	第78号『なぜ、今「電話相談」なのか』
2017年11月	第79号『ママたちのストレスとその解消法』
2018年3月	第80号『2017年 年間統計』
2018年8月	第81号『ママたちの育児スタートは?』
2019年2月	第82号『2018年 年間統計』
2019年10月	第83号『ここが困った!子連れ外出事情』
2020年3月	第84号『2019年 年間統計』
2020年7月	第85号『コロナ禍で寄せられたママたちの不安と悩み』
2020年10月	第86号『離乳食ー昔と今 ~変わったこと・変わらなかつたこと~』
2021年3月	第87号『2020年 年間統計』
2021年11月	第88号『おうち時間の過ごし方』
2022年2月	第89号『2021年 年間統計』
2023年3月	第90号『2022年 年間統計』
2023年10月	第91号『アフターコロナの子育てや生活について』
2024年2月	第92号『子育て支援で求めるもの』
2024年3月	第93号『2023年 年間統計』